

平成19年3月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）



平成19年1月30日

上場会社名 中部飼料株式会社

(コード番号：2053 東証・名証第1部)

(URL <http://www.chubushiryo.co.jp/>)

本社所在都道府県：愛知県

問合せ先 代表者役職・氏名 取締役社長 平野 宏

(TEL(0562)33-2102)

責任者役職・氏名 取締役管理本部長 湯浅 正一

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
・影響額が僅少なものにつき、一部簡便的な手続きを用いています。
- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成19年3月期第3四半期財務・業績の概況（平成18年4月1日～平成18年12月31日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

(単位：百万円未満切捨て)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第3四半期	75,874	7.0	1,597	3.5	1,641	4.3	894	△ 10.1
18年3月期第3四半期	70,885	△ 5.1	1,542	2.1	1,573	△ 4.0	995	△ 10.9
(参考) 18年3月期	94,027		2,112		2,170		1,345	

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
19年3月期第3四半期	33.95	—
18年3月期第3四半期	37.98	—
(参考) 18年3月期	49.61	—

(注) 売上高、営業利益、経常利益、四半期純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を記載しております。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期におけるわが国経済は、原油価格の高騰及び素材価格の上昇による景気への不安があったものの、企業収益の向上を背景とした旺盛な設備投資、雇用環境の改善に伴う個人消費の回復等により、景気は回復基調を維持し続けました。

当業界を取巻く環境は、オーストラリアの早魃、原油高による旺盛なエタノール需要の影響もあり主原料のとうもろこしが高騰し、マイロ、大豆粕等の原料相場も上昇いたしました。また魚粉価格も高値安定となり依然として厳しい状況が続いております。このような状況のなか、当社グループでは、新市場の開拓はもとより顧客の要望に合致した新製品の開発、積極的な販売活動の推進による売上拡大を図る一方、生産性向上による経費の削減等、業績向上に努めてまいりました。

その結果、当第3四半期の業績は、積極的な営業による販売数量の増加、第3四半期における飼料価格の改定により、前年同期比7.0%増の758億74百万円となりました。営業利益は、売上高の増加及び減価償却費の減少があったものの原料コストの上昇もあり前年同期比3.5%増の15億97百万円となりました。経常利益は前年同期比4.3%増の16億41百万円となりました。四半期純利益は前年同期比10.1%減の8億94百万円となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総 資 産	純 資 産	自己資本比率	1株当たり 純 資 産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第3四半期	62,070	28,637	46.1	1,080.33
18年3月期第3四半期	60,587	27,410	45.2	1,045.59
(参考) 18年3月期	58,415	27,950	47.8	1,064.59

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期 末 残 高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第3四半期	△ 1,822	△ 878	2,538	391
18年3月期第3四半期	2,972	△ 6,065	3,156	483
(参考) 18年3月期	6,232	△ 6,338	238	553

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という）は3億91百万円となり、前期末と比べ1億61百万円の減少となりました。

第3四半期の各活動におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次の通りであります。

売上債権の増加、減価償却費及び税金等調整前当期純利益の計上、仕入債務の増加等により営業活動によるキャッシュ・フローは18億22百万円の資金の減少となりました。

固定資産の取得による支出等の結果、投資活動によるキャッシュ・フローは8億78百万円の支出となりました。

また、借入金の増加27億21百万円等により、財務活動によるキャッシュ・フローは25億38百万円の資金の増加となりました。

[業績予想に関する定性的情報等]

平成19年3月期の業績予想（連結・個別）につきましては、平成18年10月20日公表したものから、現段階において変更はありません。

※ 業績予想につきましては、現段階で入手可能な情報に基づき作成したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。

実際の業績等は、業況の変化等により、予想数値と異なる場合があります。

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

期 別 科 目	前第3四半期末 (平成17年12月31日)		当第3四半期末 (平成18年12月31日)		前連結会計年度 (平成18年3月31日)		対前連結 会計年度 増減額
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比	
(資産の部)		%		%		%	
I 流動資産							
1 現金及び預金	483,878		391,261		553,119		△ 161,858
2 受取手形及び売掛金	20,103,818		22,765,903		17,802,407		4,963,495
3 たな卸資産	3,891,001		4,726,362		4,233,463		492,899
4 その他	1,825,943		1,870,458		1,863,223		7,234
5 貸倒引当金	△ 241,738		△ 201,486		△ 139,554		△ 61,931
流動資産合計	26,062,902	43.0	29,552,498	47.6	24,312,659	41.6	5,239,839
II 固定資産							
1 有形固定資産							
(1) 建物及び構築物	8,848,026		8,507,560		8,725,360		△ 217,799
(2) 機械装置及び運搬具	10,546,680		8,900,008		10,034,366		△ 1,134,358
(3) 工具器具備品	1,400,772		1,492,410		1,365,416		126,994
(4) 土地	6,994,246		7,033,720		6,994,246		39,473
(5) 建設仮勘定	21,162		214,075		2,856		211,219
有形固定資産合計	27,810,888	45.9	26,147,774	42.1	27,122,245	46.4	△ 974,471
2 無形固定資産	460,389	0.8	370,919	0.6	431,429	0.8	△ 60,510
3 投資その他の資産							
(1) 投資有価証券	4,517,649		4,429,060		4,839,550		△ 410,490
(2) 長期貸付金	1,125,800		1,176,502		1,098,347		78,154
(3) その他	1,123,160		933,325		1,143,659		△ 210,334
(4) 貸倒引当金	△ 512,823		△ 539,685		△ 532,193		△ 7,492
投資その他の資産合計	6,253,786	10.3	5,999,202	9.7	6,549,365	11.2	△ 550,162
固定資産合計	34,525,064	57.0	32,517,896	52.4	34,103,040	58.4	△ 1,585,144
資産合計	60,587,967	100.0	62,070,395	100.0	58,415,700	100.0	3,654,695

(単位：千円)

期 別 科 目	前第3四半期末 (平成17年12月31日)		当第3四半期末 (平成18年12月31日)		前連結会計年度 (平成18年3月31日)		対前連結 会計年度 増減額
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比	
(負債の部)		%		%		%	
I 流動負債							
1 支払手形及び買掛金	8,307,574		9,365,247		7,812,037		1,553,210
2 短期借入金	7,600,000		9,400,000		6,000,000		3,400,000
3 長期借入金 (1年以内返済予定)	3,069,000		2,068,000		2,019,500		48,500
4 未払法人税等	492,404		107,085		805,045		△ 697,960
5 賞与引当金	170,120		169,051		334,885		△ 165,833
6 その他	2,382,429		2,536,665		2,637,672		△ 101,006
流動負債合計	22,021,528	36.4	23,646,049	38.1	19,609,139	33.6	4,036,910
II 固定負債							
1 長期借入金	7,027,000		6,034,000		6,761,000		△ 727,000
2 退職給付引当金	469,761		283,716		321,987		△ 38,271
3 役員退職慰労引当金	497,426		-		510,094		△ 510,094
4 その他	3,161,923		3,469,196		3,262,887		206,309
固定負債合計	11,156,111	18.4	9,786,912	15.8	10,855,969	18.6	△ 1,069,056
負債合計	33,177,640	54.8	33,432,962	53.9	30,465,108	52.2	2,967,853
(少数株主持分)							
少数株主持分	-	-	-	-	-	-	-
(資本の部)							
I 資本金	2,695,214	4.4	-	-	2,695,214	4.6	△ 2,695,214
II 資本剰余金	2,294,543	3.8	-	-	2,294,543	3.9	△ 2,294,543
III 利益剰余金	20,980,150	34.6	-	-	21,330,034	36.5	△ 21,330,034
IV その他有価証券評価差額金	1,632,960	2.7	-	-	1,825,596	3.1	△ 1,825,596
V 自己株式	△ 192,542	△ 0.3	-	-	△ 194,798	△ 0.3	194,798
資本合計	27,410,326	45.2	-	-	27,950,591	47.8	△ 27,950,591
負債、少数株主持分 及び資本合計	60,587,967	100.0	-	-	58,415,700	100.0	△ 58,415,700

(単位：千円)

期 別 科 目	前第3四半期末 (平成17年12月31日)		当第3四半期末 (平成18年12月31日)		前連結会計年度 (平成18年3月31日)		対前連結 会計年度 増減額
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比	
(純資産の部)							
I 株 主 資 本							
1 資 本 金	-	-	2,695,214	4.3	-	-	2,695,214
2 資 本 剰 余 金	-	-	2,354,950	3.8	-	-	2,354,950
3 利 益 剰 余 金	-	-	21,758,979	35.1	-	-	21,758,979
4 自 己 株 式	-	-	△ 16,956	△0.0	-	-	△ 16,956
株 主 資 本 合 計	-	-	26,792,188	43.2	-	-	26,792,188
II 評 価 ・ 換 算 差 額 等							
1 その他有価証券評価差額金	-	-	1,579,492	2.5	-	-	1,579,492
2 繰延ヘッジ損益	-	-	265,752	0.4	-	-	265,752
評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	-	-	1,845,244	2.9	-	-	1,845,244
純 資 産 合 計	-	-	28,637,433	46.1	-	-	28,637,433
負 債 、 純 資 産 合 計	-	-	62,070,395	100.0	-	-	62,070,395

2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：千円)

期 別 科 目	前第3四半期累計 (自平成17年4月1日 至平成17年12月31日)		当第3四半期累計 (自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)		増 減 額	前連結会計年度 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)	
	金 額	百分比	金 額	百分比		金 額	百分比
I 売 上 高	70,885,238	100.0	75,874,119	100.0	4,988,880	94,027,123	100.0
II 売 上 原 価	63,080,686	89.0	67,952,368	89.6	4,871,681	83,671,247	89.0
売 上 総 利 益	7,804,552	11.0	7,921,751	10.4	117,199	10,355,875	11.0
III 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	6,261,733	8.8	6,324,610	8.3	62,876	8,243,144	8.8
営 業 利 益	1,542,818	2.2	1,597,141	2.1	54,322	2,112,730	2.2
IV 営 業 外 収 益	332,210	0.4	348,475	0.5	16,264	427,653	0.5
V 営 業 外 費 用	301,291	0.4	304,117	0.4	2,825	370,043	0.4
経 常 利 益	1,573,737	2.2	1,641,499	2.2	67,761	2,170,340	2.3
VI 特 別 利 益	4,614	0.0	2,338	0.0	△ 2,275	5,411	0.0
VII 特 別 損 失	17,129	0.0	42,276	0.1	25,147	34,796	0.0
税金等調整前四半期(当期)純利益	1,561,222	2.2	1,601,561	2.1	40,339	2,140,955	2.3
法人税、住民税及び事業税	615,887	0.9	537,072	0.7	△ 78,815	920,792	1.0
法人税等調整額	△ 50,311	△0.1	169,661	0.2	219,973	△ 125,367	△0.1
四半期(当期)純利益	995,646	1.4	894,826	1.2	△ 100,819	1,345,530	1.4

3. (要約) 連結剰余金計算書

(単位：千円)

科 目	期 別	前第3四半期累計	前連結会計年度
		(自平成17年4月1日 至平成17年12月31日)	(自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)
(資本剰余金の部)			
I 資本剰余金期首残高		2,294,543	2,294,543
II 資本剰余金四半期末(期末)残高		2,294,543	2,294,543
(利益剰余金の部)			
I 利益剰余金期首残高		20,295,707	20,295,707
II 利益剰余金増加高			
四半期(当期)純利益		995,646	1,345,530
利益剰余金増加高合計		995,646	1,345,530
III 利益剰余金減少高			
配当金		262,203	262,203
取締役賞与金		49,000	49,000
利益剰余金減少高合計		311,203	311,203
IV 利益剰余金四半期末(期末)残高		20,980,150	21,330,034

4. (要約) 四半期連結株主資本等変動計算書

当第3四半期累計(自平成18年4月1日至平成18年12月31日)

(単位：千円)

	株主資本					評価・換算差額等	
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益
平成18年3月31日残高	2,695,214	2,294,543	21,330,034	△ 194,798	26,124,994	1,825,596	-
第3四半期連結会計 期間中の変動額							
利益処分による 剰余金の配当			△ 288,337		△ 288,337		
剰余金の配当			△ 132,544		△ 132,544		
利益処分による 取締役賞与金の支給			△ 45,000		△ 45,000		
四半期純利益			894,826		894,826		
自己株式の取得				△ 4,996	△ 4,996		
自己株式の処分		60,407		182,838	243,245		
株主資本以外の項目 の第3四半期連結会 計期間中の変動額 (純額)						△ 246,104	265,752
第3四半期連結会計 期間中の変動額合計		60,407	428,944	177,842	667,193	△ 246,104	265,752
平成18年12月31日残高	2,695,214	2,354,950	21,758,979	△ 16,956	26,792,188	1,579,492	265,752

5. (要約) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

期 別 科 目	前第3四半期累計	当第3四半期累計	増 減 額	前連結会計年度
	自平成17年4月1日 至平成17年12月31日	自平成18年4月1日 至平成18年12月31日		自平成17年4月1日 至平成18年3月31日
	金 額	金 額		金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前四半期(当期)純利益	1,561,222	1,601,561	40,339	2,140,955
減価償却費	2,645,015	2,349,767	△ 295,247	3,581,004
連結調整勘定償却額	△ 67,139	-	67,139	△ 89,519
負ののれん償却額	-	△ 67,139	△ 67,139	-
賞与引当金の増減額(減少:△)	△ 139,654	△ 165,833	△ 26,179	25,110
退職給付引当金の増減額(減少:△)	△ 75,155	△ 38,271	36,884	△ 222,929
役員退職慰労引当金の増減額(減少:△)	23,107	△ 510,094	△ 533,201	35,774
貸倒引当金の増減額(減少:△)	165,708	101,893	△ 63,814	96,272
受取利息及び受取配当金	△ 57,426	△ 72,560	△ 15,134	△ 68,061
支払利息	110,927	118,032	7,104	145,594
為替差損益(差益:△)	△ 105	-	105	-
投資有価証券売却益	△ 3,503	△ 533	2,970	△ 4,177
ゴルフ会員権評価損	1,250	1,311	61	1,865
固定資産売却益	△ 1,110	△ 1,805	△ 695	△ 1,233
固定資産除売却損	15,879	40,965	25,086	32,931
売上債権の増減額(増加:△)	△ 2,826,597	△ 4,966,633	△ 2,140,035	△ 617,953
たな卸資産の増減額(増加:△)	△ 289,939	△ 492,899	△ 202,960	△ 632,400
仕入債務の増減額(減少:△)	1,068,961	1,503,323	434,362	591,937
役員賞与の支払額	△ 49,000	△ 45,000	4,000	△ 49,000
その他の増減額	1,135,023	80,220	△ 1,054,802	1,515,921
小計	3,217,464	△ 563,694	△ 3,781,158	6,482,090
利息及び配当金の受取額	56,665	72,098	15,432	67,945
利息の支払額	△ 104,030	△ 117,204	△ 13,173	△ 142,098
法人税等の支払額	△ 198,037	△ 1,213,408	△ 1,015,371	△ 175,208
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,972,062	△ 1,822,208	△ 4,794,270	6,232,728
II 投資活動によるキャッシュ・フロー				
貸付けによる支出	△ 65,000	△ 127,500	△ 62,500	△ 159,000
貸付金の回収による収入	141,817	321,726	179,908	222,393
有価証券の取得による支出	△ 12,577	-	12,577	△ 12,577
有価証券の売却による収入	20,000	690	△ 19,310	20,767
固定資産の取得による支出	△ 6,179,896	△ 1,184,538	4,995,357	△ 6,424,849
固定資産の売却による収入	30,513	57,200	26,687	37,693
その他投資等の取得による支出	△ 33,053	△ 22,993	10,060	△ 59,127
その他投資等の売却による収入	32,873	76,859	43,985	35,762
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 6,065,322	△ 878,555	5,186,766	△ 6,338,937
III 財務活動によるキャッシュ・フロー				
短期借入れによる収入	2,800,000	16,600,000	13,800,000	5,700,000
短期借入金の返済による支出	△ 2,700,000	△ 13,200,000	△ 10,500,000	△ 7,200,000
長期借入れによる収入	4,300,000	900,000	△ 3,400,000	4,600,000
長期借入金の返済による支出	△ 977,950	△ 1,578,500	△ 600,550	△ 2,593,450
自己株式の取得による支出	△ 3,142	△ 4,996	△ 1,853	△ 5,398
自己株式の売却による収入	-	243,245	243,245	-
配当金の支払額	△ 262,261	△ 420,843	△ 158,582	△ 262,315
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,156,646	2,538,905	△ 617,740	238,836
IV 現金及び現金同等物の増減額(減少:△)	63,386	△ 161,858	△ 225,244	132,627
V 現金及び現金同等物の期首残高	420,491	553,119	132,627	420,491
VI 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	483,878	391,261	△ 92,616	553,119

四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

1. 連結の範囲に関する事項

(1) 連結子会社の数 4社

(2) 非連結子会社の数

子会社はすべて連結しております。

2. 持分法の適用に関する事項

該当事項はありません。

3. 連結子会社の第3四半期決算日等に関する事項

連結子会社の第3四半期決算日と第3四半期連結決算日は一致しております。

4. 会計処理基準に関する事項

(1) 重要な資産の評価基準及び評価方法

① 有価証券

その他有価証券

時価のあるもの 第3四半期連結決算日の市場価格等に基づく時価法

(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)

時価のないもの 移動平均法による原価法

② デリバティブ 時価法

③ たな卸資産

商 品 主として移動平均法による原価法

製 品 ・ 仕 掛 品 総平均法による低価法

原 材 料 移動平均法による低価法

貯 蔵 品 最終仕入原価法による原価法

(2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法

① 有形固定資産

定率法

ただし、平成10年4月1日以降取得した建物（建物附属設備を除く）については、定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数は次のとおりであります。

建 物 及 び 構 築 物 3～50年

機 械 装 置 及 び 運 搬 具 4～13年

② 無形固定資産

定額法

ただし、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法によっております。

(3) 重要な引当金の計上基準

① 貸倒引当金

売掛金等債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

② 賞与引当金

従業員の賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき当第3四半期負担額を計上しております。

③ 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当連結会計年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当第3四半期末において発生していると認められる額を計上しております。

なお、数理計算上の差異は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(5年)による定率法により、翌連結会計年度から費用処理することとし、過去勤務債務は、その発生時の連結会計年度に一括費用処理することとしております。

④ 役員退職慰労引当金

平成18年6月29日開催の株主総会をもって役員退職慰労金制度を廃止し、在任期間に対応する退職慰労金の打ち切り支給をすることを決議いたしました。

これに伴い、確定した金額の役員退職慰労金は、固定負債の「その他」に計上しております。

(4) 重要なリース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

(5) 重要なヘッジ会計の方法

① ヘッジ会計の方法

繰延ヘッジ処理を採用しております。

② ヘッジ手段とヘッジ対象

ヘッジ手段 為替予約及び通貨オプション

ヘッジ対象 外貨建予定取引

③ ヘッジ方針

主として、提出会社のリスク管理に関する社内規程に基づき、為替変動リスクをヘッジしております。

④ ヘッジ有効性評価の方法

ヘッジ開始時から有効性判定時点までの期間において、ヘッジ対象とヘッジ手段の相場変動の累計を比較し、両者の変動額等を基礎にして判断しております。

(6) その他四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

5. 四半期連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

四半期連結キャッシュ・フロー計算書における資金(現金及び現金同等物)は、手許現金、要求払預金及び取得日から3ヶ月以内に満期日の到来する流動性の高い、容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない短期的な投資からなっております。

6. セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第3四半期累計（自平成17年4月1日至平成17年12月31日）（単位：千円）

	飼料事業	畜産用機器事業	不動産賃貸事業	その他事業	計	消去又は全社	連結
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	60,899,364	1,438,801	344,649	8,202,423	70,885,238	-	70,885,238
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	-	115,200	5,355	288,095	408,650	(408,650)	-
計	60,899,364	1,554,001	350,004	8,490,518	71,293,889	(408,650)	70,885,238
営業費用	59,418,631	1,327,810	126,195	8,255,939	69,128,577	213,842	69,342,420
営業利益	1,480,733	226,190	223,808	234,579	2,165,311	(622,493)	1,542,818

当第3四半期累計（自平成18年4月1日至平成18年12月31日）（単位：千円）

	飼料事業	畜産用機器事業	不動産賃貸事業	その他事業	計	消去又は全社	連結
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	65,206,363	2,088,798	338,626	8,240,330	75,874,119	-	75,874,119
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	-	3,809	5,355	230,052	239,217	(239,217)	-
計	65,206,363	2,092,608	343,981	8,470,383	76,113,336	(239,217)	75,874,119
営業費用	63,782,232	1,693,602	113,767	8,304,172	73,893,774	383,203	74,276,978
営業利益	1,424,130	399,006	230,214	166,210	2,219,562	(622,421)	1,597,141

前連結会計年度（自平成17年4月1日至平成18年3月31日）（単位：千円）

	飼料事業	畜産用機器事業	不動産賃貸事業	その他事業	計	消去又は全社	連結
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	80,663,620	1,996,137	459,571	10,907,792	94,027,123	-	94,027,123
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	-	116,265	7,140	374,796	498,202	(498,202)	-
計	80,663,620	2,112,403	466,711	11,282,589	94,525,325	(498,202)	94,027,123
営業費用	78,586,770	1,833,239	169,279	11,001,374	91,590,663	323,728	91,914,392
営業利益	2,076,850	279,164	297,432	281,214	2,934,661	(821,930)	2,112,730

(注) 1. 事業区分は製品・商品の種類及び性質を考慮した区分によっております。

2. 各事業の主な製品

- (1) 飼料事業 …… 養鶏用、養豚用、養牛用及び養魚用飼料、ペットフード
- (2) 畜産用機器事業 …… 畜産用機器
- (3) 不動産賃貸事業 …… 不動産賃貸
- (4) その他事業 …… 畜産物、肥料、リース等

3. 「消去又は全社」に含めた配賦不能営業費用の金額及び主な内容は以下のとおりであります。

(単位：千円)

	前第3四半期累計	当第3四半期累計	前連結会計年度	主な内容
消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額	603,807	639,791	809,657	提出会社の総務部門等管理部門に係る費用

[所在地別セグメント情報]

本邦以外の国又は地域に所在する在外支店及び連結子会社がないため、該当事項はありません。

[海外売上高]

海外売上高は、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。